

トビシマカンゾウ開花の季節 佐渡ヶ島トレッキング

復路フェリー(新潟→小樽)利用

2026年 6月2日(火)～6月6日(土) 5日間



●歩行レベル★★

トビシマカンゾウ群生地(大野亀)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

北海道知事登録旅行業第2-929号／社団法人全国旅行業協会正会員

知る人ぞ知る宝の島・佐渡を歩こう

佐渡島(佐渡ヶ島)は、新潟市の西方約45km、本土との最短距離約32kmの日本海に位置する総面積855km²を有する日本最大の離島で、全域が佐渡市の行政区域となっています。北部には大佐渡山脈、南部に小佐渡山地が並行し、その間には広大な国中平野があり、有数の米どころとして、また一度は絶滅しながらも島民の不断の努力によって見事に再繁殖を遂げた、伝説の鳥「トキ」の棲息地として知られています。

佐渡島の北端にある大野亀海岸には、ニッコウキスゲに代表される可憐な黄色い花の多年草、ゼンテイカ(ススキノキ科ワスレグサ属)の一種、トビシマカンゾウの群生地があります。例年5月下旬から6月にかけて、初夏の訪れを告げる黄色の大輪は、大野亀以外にも小木や真野、外海府海岸、七浦海岸、真野海岸、沢崎灯台周辺など島内のあちこちの海岸沿いで見かけることができます。トビシマカンゾウは佐渡のほか、山形県酒田市の飛島と酒田海岸にしか生息しないユリ科の多年草で、佐渡市の花に選定されています。シカの食害により激減している本州のニッコウキスゲや北海道のエゾカンゾウに比べ、大型野生動物が棲まない佐渡島ではその景観が守られています。これはまた、たゆまぬ保護活動に力を注いだ佐渡島民の力も大きく貢献しています。

このツアーでは、弾崎灯台から二ツ亀を経て大野亀に至るコースを歩いて楽しめます。

また、世界遺産・佐渡金山にも近い相川地区には、キリシタンが弾圧されていた江戸時代に、多くの信者たちが処刑されたとされる場所がキリシタン塚として残っています。秘匿性が高い事象だったため資料も史跡も乏しく、なかなか全貌がつかめない佐渡キリシタンの歴史ですが、確かにその存在を知ることができます。

1587年の豊臣秀吉によるバテレン追放令以降、各地のキリシタンは弾圧や迫害を受け、徐々にその数を減らしていきました。そうした状況の中、佐渡には常駐する神父がいない中、信仰はひっそりと続いていたと推測されます。

中山峠付近には処刑された殉教者たちの墓「キリシタン塚」があり、女性や子供を含む120余名が古い峠道の頂上に位置するこの場所で打ち首にされたと言われています。

キリシタン塚にも近い場所に鶴子(つるし)銀山跡があります。この銀山は1542年、越後国(新潟県)の商人によって発見されたと伝えられています。沖合から見ると山が光っており、上陸して調べたら銀が出たという話。地表から銀を採掘した無数の露頭掘りの跡を見ることができ、間歩(坑道)の跡も含めると、600か所を超える採掘跡が確認されています。空前のシルバーラッシュに沸く鶴子には一攫千金を夢見る人々が全国から集まり、やがて「鶴子千軒」と呼ばれるほどの繁栄期を迎えました。銀山で消費する物資(炭や蠟燭など)を島外から得るために、眼下の海沿いには港が整備され、商人が集まって新たな街もできました。このようにして鉱山技術だけでなく、都市・港湾整備の技術も蓄積されていったそうです。これら鉱山開発の歴史が詰まった相川地区を巡るトレッキングを楽しめます。



名勝二ツ亀の景観



金銀山遺産(上) 国仲平野のトキ(下)

<日程表> 佐渡ヶ島トレッキング5日間

月 日	都市(地)名	ス ケ ジ ュ ール	食事
6/2 (火)	新千歳または丘珠 新潟 新潟港 発 佐渡ヶ島(両津) 着	新千歳空港または丘珠空港より空路、新潟空港へ。 新潟港へ移動し、佐渡汽船にて佐渡ヶ島へ。 両津周辺の宿泊施設にチェックインします。 (島の北端に近い鷲崎地区に宿泊する場合があります) ＜両津または鷲崎地区泊＞	— — 夕
6/3 (水)	両津または鷲崎 弾崎灯台 ニツ亀 大野亀 尖閣湾 相川	＝トビシマカンゾウ大野亀海岸トレッキング＝ 弾崎灯台からトレッキング開始。弾崎から相川地区の尖閣湾まで約50kmにわたる外海府海岸の冒頭部分を歩きます。右手に日本海を見ながら、藻浦・ニツ亀ビュースポット、藻浦坂、トンプラ瀬を経て黒長岩を眺めます。二匹のカメがうずくまっているように見えるニツ亀は細い砂州で繋がる小島です。干潮時には渡る事が出来ます。 さらにニツ亀自然歩道を進み、海府の製塩遺跡や蜷燭岩、賽の河原、施願観音などを経て大野亀へ。トビシマカンゾウの黄色い群生地が最も顕著なエリアです。また、海に突き出た大野亀の頂上(166m)まで遊歩道が整備されています。その後、道路沿いに大野亀海岸を歩き、沖合に島掛島や天ガ島を見る北鶴島の舟隠し岩へ。トレッキング終了。 その後、西部外海府海岸を南下し、迫力満点の断崖絶壁と透明度の高い海が魅力の絶景スポット「尖閣湾揚島遊園」へ。展望台からは、30m級の奇岩が連なる雄大な景色を一望できます。 佐渡金山の観光拠点、相川地区の宿泊施設にチェックイン。 ＜歩行約8km／3時間＞＜相川地区泊＞	朝 — 夕
6/4 (木)	相川 鶴子銀山 キリシタン塚 千種または両津	＝鶴子(つるし)銀山とキリシタン塚を巡るトレッキング＝ 中山・鶴子地区よりトレッキング開始。まず、鶴子銀山へ向かいます。1542年の採掘開始以来、銀を求めて人が集まり「鶴子千軒」と呼ばれるほどの繁栄を見せました。沢根海岸には港が整備され積出港として栄えました。その後、相川の金採掘に主眼が置かれ、徐々に銀の採掘量が減り、1946年に閉山しました。2011年、史跡「佐渡金銀山遺跡」に追加指定され、今は森の中にひっそりと銀山跡地として保存されています。 その後、中山峠のキリシタン塚へ向かいます。17世紀初頭から佐渡では鉱山で働くのキリシタンが居て次第に増えたと言われています。1637年島原の乱後、キリシタン弾圧が一気に厳しくなり、佐渡でも100～120人とも言われるキリシタンが殉教しました。これらのキリシタンが処刑された中山峠に「百人塚」があります。後日、大江雄松がこの地を購入、巡礼の場として現在に至ります。ニツ岩大明神にてトレッキング終了。 ※整備されているコースでないため、悪路や藪の濃い箇所があります。あらかじめご了承ください。 その後、千種または両津の宿泊施設にチェックイン。 ＜歩行約8km／4時間＞＜千種または両津泊＞	朝 — 夕
6/5 (金)	佐渡ヶ島(両津) 発 新潟港 着 新潟港 発	朝食後、両津港より佐渡汽船にて新潟港へ。 午後、新日本海フェリーに乗船、日本海を北上し小樽へ。	朝 — —
6/6 (土)	小樽港 着	早朝、小樽港に入港。	—

※所要時間は休憩を除く歩行時間の目安です。当日の状況により変わりますのであらかじめご了承ください。



尖閣湾揚島遊園



相川地区(上) 鶴子銀山跡(下)



夕焼けの加茂湖

■旅行代金:新千歳発着:174,000 円 ※新潟発着149,000 円

その他の発着についてはお問い合わせ下さい

■一人部屋追加代金:19,000 円 ●歩行レベル★★

■最少催行人員:4名(最大募集人員8名)

■添乗員(ツアーリーダー):新千歳空港より同行します。

■食事:朝3回・昼0回・夕3回

■利用予定航空会社: 日本航空、トキエア、全日空

■利用予定宿泊施設: 両津／あおきや、きらく、ニュー桂 鷲崎地区／よしや、山本荘 相川地区／あさひ荘、道遊 千種／たびのホテル など

■国内旅行傷害保険: 有効な傷害保険の契約をお願いいたします。

トレッキングの服装、装備、食事など



佐渡名物 いごねり(上)
おけさ柿(下)

- ◆ 使い慣れた道具をご用意下さい。特に足回りと雨具にはご留意願います。
- ◆ 予定コースは良く整備されている遊歩道と未整備の荒れた箇所が混在します。悪路や藪の区間があり得ますのであらかじめご了承願います。
- ◆ 6月上旬の佐渡は温暖で過ごしやすい季節です。平均気温は最低15℃、最高24℃程度です。しかしながら、日によっては低温や冷雨も場合ありえますので、防寒具と雨具は必ずご持参下さい。
- ◆ 新千歳空港より全行程添乗員が同行します。現地ガイドは同行しません。
- ◆ 宿泊施設のタイプは、ホテル、旅館、民宿など(基本2～3名一室、2食つき)。
- ◆ 夕食と朝食は旅行代金に含まれており、宿泊施設にて提供されます。
- ◆ 昼食は各自でご負担いただきます(お店で購入して持参)。
- ◆ 現地事情や天候等の諸事情により、行程を変更する場合があります。
- ◆ 原則として雨天でも歩きますが、危険が伴う悪天候の場合、短縮、あるいは中止する場合があります。

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに)お支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)*を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2026年1月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2026年1月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2026年1月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の方に適用します。また、旅行の途中離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等を支払っていただく上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報・衛生情報について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00～17:00)などでご確認いただけます。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ<http://www.forth.go.jp>」でご確認いただけます。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一閑ビル2階
北海道知事登録旅行業第2-929号
総合旅行業務取扱管理者 早坂哲

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-1998

外務員氏名